

チャンス チャレンジ チェンジ Chance Challenge Change(3つのC)

林間学校を振り返って

5月27日、28日の1泊2日で、朝霧野外活動センターにて林間学校を実施しました。天候は1日目の夜雨が降りましたが、予定した2日間の日程を無事に行うことができました。

1日目のウォークラリーは、総距離11kmの「ふもとコース」を各班で、コマ地図を使って正しいルートを探し、途中の課題を解決しながら進んで行く活動でした。

コースには、ごつごつした岩場を上げる場面もあり、「〇〇さん、大丈夫?」とか、「岩がたくさんあるから気をつけて歩こう。」「あと少しだよ。頑張ろう!」など、班の仲間で励まし合いながら歩いていました。

夕飯作りでは、班員が役割分担をして、カレー作りを行いました。どの班も、おいしくできました。

夜のキャンプファイヤーでは、第1部「火を迎えるつどい」では、火の神から火の子が火(1組…「虹色の火」、2組…「たけのこの火」、3組…「ピザの火」、4組…「自主性の火」)を頂き、各クラス代表が誓いを述べました。第2部「交流」では、各クラスがスタンツ披露をしました。どのクラスも練習の成果を発揮し、息の合ったコントやダンスを魅せ、会場を巻き込み、大変盛り上がりました。そして、その熱のまま、学年みんなでフォークダンスを行い、盛り上がりは最高潮に達し、2年生のエネルギーを感じました。第3部「火を送るつどい」では、「今日の日はさようなら」を歌い、火の神を見送りました。

2日目は、クリーン作戦を行いました。クリーン作戦では、担当場所を黙々と掃除する姿が見られました。プラネタリウム鑑賞では、北斗七星を含むおおぐま座の神話や夏の星座の紹介があり、所員さんの質問に積極的に答える姿も見られ、みんなで楽しく学ぶことができました。その後、朝霧野外活動センターを出発し、ミルクランドで昼食を取りました。好天の中、学年、クラスの素敵な集合写真をとり、帰校しました。

中学生になって初めての宿泊行事でした。実行委員は、集いを担当したり、係長として係の仲間に指示を出したりするなど、リーダーとしてたくましく成長しました。

朝霧周辺の自然の美しさなど新しい発見や感動があり、楽しく活動することができました。また、寝食を共にすることで、友達の良さや集団生活の大切さを学ぶことができ、班や学級、学年での絆を深めることができました。この貴重な体験を今後の生活に生かし、吉原北中学校の中堅学年として、より良い学年になっていけるよう2年部一同支えていきたいと思えます。